

あなたの想いの一滴

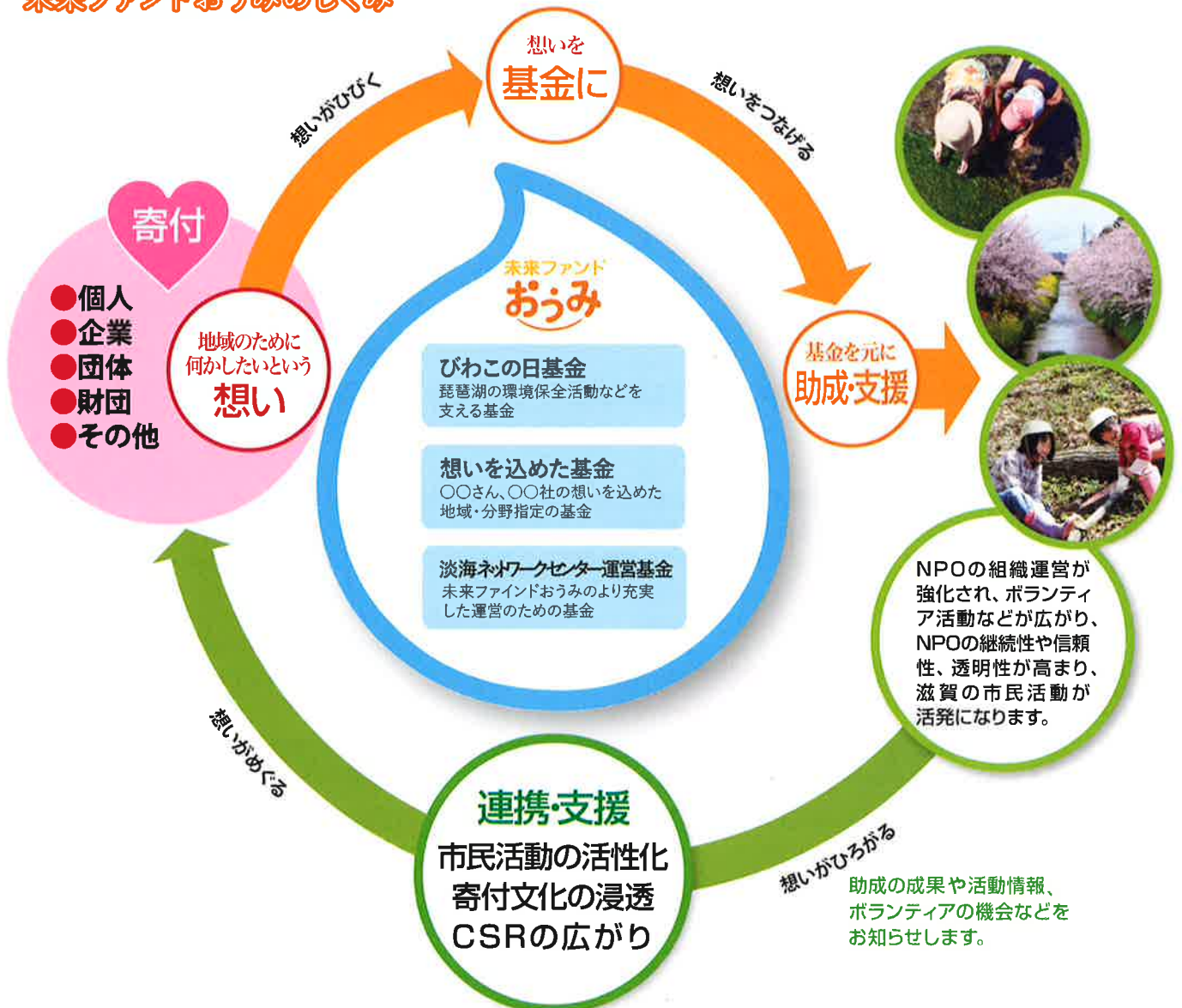


おたがいさまがつながり、生きる

淡海ネットワークセンターは、2011年4月に公益財団法人に移行しました。それに併せて、おうみ NPO 活動基金の理念を継承し、市民や企業など幅広い寄付者のニーズに沿った基金運営と活用ができる「未来ファンドおうみ」を創設いたしました。これまでに実施した助成は、のべ 233 事業、総額 1 億 3 千 5 百万円にのぼります。(2019 年 6 月 1 日現在)

「未来ファンドおうみ」は、寄付という行為を通じて社会課題の解決に対する意識を高め、市民活動への参画が広がるとともに、寄付を受ける側の社会意識の向上と活動の透明性を高めることを目指しています。

未来ファンドおうみのしくみ



ひろがる！つながる！ながれをつくる！

地域の課題を解決したり、みんなが住みやすい地域にしていくために、滋賀県ではたくさんの NPO や市民活動団体が、活発に活動を展開しておられます。活動としては参加が難しくても、お一人おひとりの想いのこもったご寄付で、未来への可能性に満ちた私たちの地域を、私たちの行動でより良い社会にするために、ぜひご協力をお願いいたします。

寄付、それはもうひとつの市民活動です。
応援したい基金を選んでご寄付をお願いします。



▲詳細はこちらでもご覧になれます。

基金のご説明と助成事業（2018年度採択団体）のご紹介

びわこ市民活動応援基金

地域の困りごとを解決していくとともに、多様な人に共感・協力してもらいながら、地域の活性化につながる「独創的・先駆的」な事業に助成します。



近江八幡市子育てボランティアわいきゃ

子どもたちが豊かに育ちあえることを願い、個食化が進む社会の中で、高齢者や地域の方に関わってもらいながら、「地域をつなげる赤ちゃん食堂」を開催しています。



ぼてじゃこトラスト

「滋賀の魚つかみ文化を次世代につなぐ親子自然体験教室」などをおこなうことで、自然保護活動を展開しています。また、環境省で活動報告を行い、「環境省自然環境局長賞」を受賞しました。

びわこの日基金

琵琶湖等の保全に関わる年間を通じた実践活動や調査活動などで、今後も継続することが期待できる取り組みに助成します。



夢・びわ湖

琵琶湖赤野井湾で清掃活動をおこない、イケチョウガイの調査育成をすることで、淡水真珠が生育している現状を観察しながら、赤野井湾の再生のために何ができるのかを市民と共に考える活動をしています。



滋賀大学「環境学習支援士」会

学習船（うみのこ）の乗船宿泊体験の体験前後に同団体のプログラムを学ぶことで、環境問題について、自分で考えて行動できる「未来のびわ湖人育成のための学習支援事業」を提供しています。

おうみ良うなる！元気商品プロジェクト（寄付つき商品）

このプロジェクトは、寄付つき商品の売り上げの一部を、「びわ湖の日基金」に寄付金として組み入れをします。当財団と法人様または団体様と Win-Win の関係を築くことを目指しています。「是非うちの商品も!!」と思われた方は、事務局へお問い合わせください。

<ご提供いただいている法人様と寄付つき商品（2019年6月1日現在）>



一般社団法人
比良里山クラブ
ヒラベリラ



株式会社ロハス長浜
山かぶドレッシング



近江通商株式会社
近江里山の薪と炭

寄付でつながり、想いを伝えよう!!

新たな冠基金の創設を求めています。

冠基金とは、寄付金額30万円以上から、地域・分野を指定して、寄付者様のご希望の名前を付けて開設することができる基金です。法人様、または個人やグループでも創設可能です。

法人様につきましては、「未来を見据えた持続可能な企業経営」という視点から、SDGsへの取り組みの一環として捉えていただくと共に、税制優遇として、通常の「一般寄付」の損金算入限度額とあわせて別枠で損金算入することも可能です。詳細は事務局までお問い合わせください。

<創設されている基金（2019年6月1日現在）>

（法人様によるご寄付）

積水化成品基金

市民による環境保全活動の充実を目指し、継続的におこなわれる活動を応援します。

積水化成品工業株式会社からのご寄付により2012年に設立されました。
積水化成品グループ社員も社会貢献活動としてボランティア参加されています。



▲NPO 法人環境と農業の融合を
考える鹿深の杜 秋の収穫祭

笑顔あふれるコープしが基金

地域の高齢者の居場所づくりや見守り活動、子育てや食育など、私たちのよりよい暮らしに繋がる活動を応援します。

生活協同組合コープしがの創立20周年を記念して2013年に設立されました。



▲湖南省国際協会
日本スタイルのお弁当作り

ナカザワ NEO フレンドシップ基金

多文化共生の地域づくりを目指した「子ども・教育」「日本語学習支援」などの活動を応援します。

株式会社ナカザワのアジア（ベトナム・中国・カンボジア）への海外店舗オープン
を記念して、2014年に設立されました。

げんさん食育 NPO 基金

障害のある子どもたちが健やかに成長していくことを、食育などをとおして地域とともに応援していく活動を応援します。

元三フード株式会社の創業110周年を記念して、2015年に設立されました。



▲特定非営利活動法人
滋賀自閉症研究会たんぼぼ
「つくってモグモグ」

（個人様によるご寄付）

湖国文学活動応援むらさき基金

文学を介して心豊かな地域づくりを目指している「湖国に因む文学に関わる活動」などを応援します。

紫式部の名著「源氏物語」の研究と語り部活動にたずさわってこられた発案者のご家族からの寄付を受けて2015年に設立されました。

びわ湖源流の木遣い応援もえぎ基金

びわ湖源流の森の木を主な対象とした「新しい産物や製品の創出」「木を使う仕組みづくり」「木を使う大事さの啓発」「地元の木の新しい活用方法の創案」などの取り組みを応援します。

発案者が「近くの山の木で家をつくる運動」に関わってきたことに由来し、「湖国文学活動応援むらさき基金」の対となる基金として2017年に設立されました。



▲たかしま市民協働交流センター
ユリノキ祭り



寄付でつながり、想いが伝わる。

未来ファンドおうみへのご寄付の方法について

▶ お申込み方法・ご寄付の流れ

1. お申込み

「寄付申込書」に必要事項をご記入の上、淡海ネットワークセンターまでお申込み（ご持参・郵送・メール・FAX）ください。

※「寄付申込書」は、下記 URL よりダウンロードしていただくか、淡海ネットワークセンターへご連絡ください。

URL:<http://ohmi-net.com/kifusanjyo/kifu1/>

（右の QR コードでもアクセスできます。）



【申込み・ご連絡】

〒520-0801 大津市おの浜 1-1-20（ピアザ淡海2F）

TEL: 077-524-8440 FAX: 077-524-8442 E-mail: office@ohmi-net.com

2. ご入金

(1) 現金ご持参によるご寄付

あらかじめ淡海ネットワークセンターへご連絡をいただいた後、寄付申込書を添えて当センターまでお届けください。

(2) お振込みによるご寄付

寄付金申込書到着後、当財団よりご案内する振込案内により寄付金をお振込みください。

3. 領収書等の送付

ご入金を確認後、当財団より税制優遇を受けるのに必要な領収書と証明書をお送りします。

確定申告が必要となりますので、大切に保管してください。

なお、領収書が届くのは、振込後2～3週間後になります。

ファンド運営にかかる費用について

未来ファンドおうみでは、寄付された額の10～20%を運営基金へ充当させていただいております。運営基金とは、未来ファンドおうみのより充実した運営のために使わせていただく基金のことです。

▶ 寄付金額の運営基金充当額

寄付金額	充当率
100万円未満	充当率20%
100万円～300万円未満	充当率15%
300万円以上	充当率10%

淡海ネットワークセンター (公益財団法人 淡海文化振興財団) に 寄付された場合の税制優遇について

淡海ネットワークセンターへのご寄付は、税制上の優遇措置の対象になります。
ここでは、個人および法人の支援者の皆さまが受けられる税金の控除について、ご紹介します。

ご寄付の流れ



税制優遇のしくみ

個人の方

寄付額に応じて所得税と個人住民税が最大約 50% 控除されます。

《 所得税 》

税額控除方式

$$\begin{aligned} & (\text{年間の寄付金額}^{\ast 1} - 2,000\text{円}) \times 40\% \\ & = \text{所得税控除額}^{\ast 2} \end{aligned}$$

※1 ただし、総所得金額の40%が限度です。
※2 ただし、所得税額の25%が限度です。

所得控除方式

$$\text{年間の寄付金額}^{\ast} - 2,000\text{円}$$

※ただし、総所得金額の40%が限度です。

《 住民税 (例) 》

県民税

$$(\text{年間の寄付金額} - 2,000\text{円}) \text{ の } 4\%$$

市民税

$$(\text{年間の寄付金額} - 2,000\text{円}) \text{ の } 6\%$$

※自治体により要件等が異なります。
※控除を受けるには確定申告を行う必要があります。
※寄付金税額控除が受けられる上限は、総所得金額の30%までとなります。

法人の方

通常の「一般寄付」の損金算入限度額とあわせて、『特定公益増進法人（未来ファンドおうみ等）』へのご寄付を別枠で損金算入できます。

① 「一般寄付の損金算入限度額」を算出

$$(\text{資本金等の額} \times 0.25\% + \text{事業年度の所得金額} \times 2.5\%) \times \frac{1}{4}$$

② 『特定公益増進法人（未来ファンドおうみ等）』への寄付金の損金算入限度額を算出

$$(\text{資本金等の額} \times 0.375\% + \text{事業年度の所得金額} \times 6.25\%) \times \frac{1}{2}$$

① + ② の金額を特別損金算入可

相続財産を寄付した方

「非課税財産」となり、寄付した財産には課税されません。 ※申告期限内に寄付された相続税に限りです。





Ohmi Network Center

淡海ネットワークセンター

公益財団法人 淡海文化振興財団

淡海ネットワークセンター（公益財団法人 淡海文化振興財団）

〒520-0801 滋賀県大津市におの浜1-1-20 (ピアザ淡海2階)

TEL 077-524-8440 **FAX** 077-524-8442 **メール** office@ohmi-net.com

@ohminet www.facebook.com/ohminet

www.ohmi-net.com

事業内容

市民活動団体・NPOの総合的支援
(情報提供、組織基盤強化、市民活動支援、人材育成、
未来ファンドおうち助成事業)

